

## 2020年日本動物学会九州支部委員会議事録

2020年度日本動物学会九州支部委員会は COVID-19 の影響による、日本動物学会九州支部大会（福岡）の延期のため、通信形式でおこなった。審議事項について、支部委員の過半数の回答が確認されたので、本委員会は成立した。

日時：2020年5月20日(水) ～ 2020年5月27日(水)

回答者（敬称略、順不同）：

飯田弘（理事）、広瀬裕一（支部代表委員・沖縄県支部委員）、山脇兆史（福岡県支部委員）、金子たかね（福岡県支部委員）、小早川義尚（福岡県支部委員）、中川秀樹（福岡県支部委員）、嬉正勝（佐賀県支部委員）、八木光晴（長崎県支部委員）、高宗和史（熊本県支部委員）、佐々木裕己（大分県支部委員）、内田勝久（宮崎県支部委員）、將口栄一（沖縄県支部委員）、徳田岳（沖縄県支部委員）、渡邊英博（庶務）、池永隆徳（広報）、松尾亮太（会計）

### 報告事項

2020年5月20日(水)に送付した「2020年度九州支部委員会資料」において、以下の報告がなされた。

#### 1. 理事会報告

岡田支部長より、以下の5点について報告がなされた。

- ・本学会が新たに創設する「茗原眞路子研究奨励助成」の新設について。
- ・Zoological Science 編集主幹の交代について。
- ・役員・委員等の改選について。
- ・2020年米子大会の延期と代替行事の実施について。

2020年度の動物学会米子大会は1年先送りとなり、代替行事を当初開催日と同時期に、規模を縮小したオンライン形式として実施こととなった。代替大会の学生の参加費は無料となり、以降の大会も1年ずつ先送りとなった。当初2023年に九州支部で担当予定だった大会（長崎県での開催を検討中）は2024年の開催となる予定である。

- ・2020年度の学生会費について。

COVID-19により困窮する学生の現状を鑑みて、2020年度に限り学生会費は免除することとなった。本措置は新入会の場合も適用される。

#### 2. 庶務報告等

渡邊庶務幹事より、2019年7月～2020年6月までの事業報告、会員数と正会員動向に関する報告がなされた。つづいて、2020年7月～2021年6月の事業計画案の説明があった。2020年度の動物学談話会については、今後新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、日程および開催地を検討していく予定である。

### 3. 決算と予算案について

松尾会計幹事より、2019年7月～2020年6月の決算について報告があった。つづいて、2020年7月～2021年6月の予算案について説明があった。

### 4. 2021年三学会合同大会（福岡）について

渡邊庶務幹事より、2021年度三学会合同大会は九州大学伊都キャンパスにて開催予定であり、大会委員長は、射場厚氏（九州沖縄植物学会会員）である旨が報告された。日程は今後検討していく。

### 5. 2022年三学会合同大会の開催予定地について

渡邊庶務幹事より、2022年度三学会合同大会は佐賀県で開催予定であり、佐賀県からの了承が得られていることが報告された。

### 6. 理事選挙報告について

岡田支部長より、2020年4月6日（月）～17日（金）に行われた、日本動物学会理事選挙の結果についての報告がなされ、岡田二郎会員と広瀬裕一会員が理事に選出されたことが報告された（任期：2020～2021年度）。得票数より、次期支部長は岡田二郎会員となる。

### 7. 今後の三学会のあり方について

岡田支部長より、2019年7月19日～8月19日に実施した日本動物学会九州支部、九州沖縄植物学会、日本生態学会九州地区の各県委員と執行部役員を対象にした合同アンケートの結果についての説明があり、各学会の運営状況の違いも加味したうえで、三学会のあり方に対して以下のような基本方針を定めたことが報告された。なお、本基本方針は2021年度から運用される。

#### 【三学会の基本方針】

合同大会：単独での開催が困難な県については、複数県での合同開催等を検討しつつ、今後  
も継続する。

合同例会：開催・非開催については各県の裁量に任せる。非開催の場合は、毎年度初めに各  
県委員で協議した内容を学会へ報告いただく。

### 8. その他

岡田支部長より、2020年度九州支部総会は通信形式で実施されるため、2019年度総会で承認された申し合わせ事項「総会の委任状未提者は、総会議決を議長に委任したとみなす」に準じ、「回答票未提出者はすべての審議事項について承認したとみなす」旨を総会のメール案内文に付記する旨の報告があった。

## 審議事項

以下の審議事項において、Google Form を用いて、審議をおこなった。

### 1) 2020年度事業計画案について

2020年度事業計画案が全会一致で承認された。

意見：学会として今年度の学生の会費を免除したことは適切な対応と思う。(小早川委員)

### 2) 2020年度予算案について

2020年度予算案が全会一致で承認された。

質問：動物学談話会補助費が計上されているということは、開催予定と考えてよいか？(山脇委員)

回答：例年夏に合宿形式で開催される動物学談話会の開催については、新型コロナウイルスの流行状況を見極めながら、可能な限り間際までその可能性について探りたいと考えている。もちろん安全を第一に検討する。(岡田支部長)

意見：熊本支部例会、公開実習について、現在のところは開催予定だが、コロナの影響で開催できない場合は、補助金は返却する。(高宗委員)

### 3) その他

質問：「三学会の基本方針」については、総会では承認手続きなどは必要か？(広瀬委員)

回答：本件は、各県を代表する三学会の委員36名からご意見をいただいたうえで、三学会執行部で昨年から1年近くかけて入念に議論し、合意に至った方針(申合せ事項)である。また現在のところ、三学会ともに規約等に追加する予定はない。従って、改めて各学会の総会に戻して審議する必要はないと考え、総会においても報告事項とさせていただきます(岡田支部長)

意見：支部規約では「支部規約第13条 本支部は次の事業を行う。1年1回支部大会を開催し総会及び学術講演会を行い、随時に例会を開催する。」となっているので、合同大会が維持されることから支部大会は行われる。例会は「随時」なので非開催であっても、規約には抵触しないと思われる。(広瀬委員)

意見：正会員数が2020年5月16日現在で146名と記載されている一方で、正会員数動向では145名と記載されている。(山脇委員)

回答：正会員数動向の「145名」は「146名」の誤りである。総会資料では訂正する。(渡邊庶務)

(文責：庶務・渡邊 2020年5月28日)